

令和 5 年度 南区自治協議会提案事業

## 「南区まちづくり活動サポート事業」実施報告書

令和 5 年 11 月 21 日

団体名 コミュニティ茨曾根

代表者氏名 伊藤 眞

## 1 提案事業名

「茨曾根マルシェ in サマーフェスティバル 2023」事業

## 2 事業内容

- ① 地域の若い世代が関われるイベントを企画しました。  
多くのパパママ世代が実行委員として参加する事で、自ら地域を盛り上げ親子で自分達を楽しむ事を目的とし、地域の多世代が交流できる場として「茨曾根マルシェ in サマーフェスティバル 2023」を実行致しました。

日時：令和 5 年 8 月 19 日（土）・会場：茨曾根小学校グラウンド全体

昼の部：11 時～15 時

マルシェ、フリーマーケット、ワークショップ、遊戯店、  
飲食店ブースキッチンカー、体験コーナー等（出店者 29）  
コンサート&芸能発表（10 組）

夕の部：17 時～19 時

茨曾根盆踊り大会、  
シャボン玉アートパフォーマンス

- ② 実行委員は、マルシェ、ワークショップ、会場設営の 3 部に分かれて担当。  
③ マルシェ担当は、野菜や果物の仕入れ、梱包、販売を小学生の子ども達と共に  
行い、子供達は店長として販売体験を致しました。  
④ ワークショップ担当は、アクセサリ作り、バルーンアート、丸太切り体験教室、  
カイト凧教室、野球教室等を開店、子供達が楽しめる場を提供。  
⑤ 中・高校生のアルバイト希望を募り、フリーマーケットの人材を確保。  
⑥ 連日の猛暑で熱中症アラートが発令されており、対応策として救護テントと  
看護師を配置し、シャワーミストと氷柱を活用して暑さ対策を実施。  
⑦ 昔の地域交流手段であった盆踊り大会の復活を目指し、茨曾根音頭で高齢者、  
小中高生、保護者と大きな輪になり世代間交流の場を実現。  
盆踊りの櫓は、足場材屋、木材屋さんから材料を集め、地域有志で手作り  
しました。  
⑧ 夕日が沈む頃シャボン玉アートの時間、夕日にきらきら輝くシャボン玉が  
幻想的な空間を作り、風に乗ってふわふわと流されていく瞬間に子供たちの  
大きな歓声が上がり、夕日とシャボン玉の組み合わせはとても感動的な  
美しい時間が演出できました。

### 3 評価と課題(目的と成果, 今後の取り組み等について記入してください。)

- ① 「夏イベントを企画し地域を盛り上げる為にお手伝い頂ける方を募集」のチラシを配布した結果、自ら手を挙げてくれた方や知り合いの輪が広がり20名ほどのメンバーが集まり実行委員会を立ち上げる事が出来ました。
- ② 新しい知識とアイデアを活用し、実行期間が2か月半という短期間にもかかわらず、グループLINEを活用してミーティングを重ね、連携と素早い行動力で実行に結び付ける事が出来ました。
- ③ イベントの内容はSNSを活用して発信した結果、出店希望者やイベント内容の問い合わせが多数あり茨曾根のPRに役立ちました。
- ④ 初めての茨曾根マルシェ(市場)開催を、地域農家へ協力依頼文を回覧し理解を頂き多くの農家が「地域のためなら」と協力参加してくれました。
- ⑤ ポスターやプログラム、のぼり旗のデザインも実行委員の中から才能ある方が引き受けて作成する事でコストを押さえました。
- ⑥ 手作り檣は、足場材を使用することで低コストに押さえる事が出来た。但し、設置位置が悪く、盆踊りの輪の中央に檣が設置されず目立たない。灯りや提灯などは風の強さが関係する為、装飾品の検討が必要である。
- ⑦ 日差しよけテントを準備したが日中の気温が上昇、扇風機の増数や夏のイベントの開催時間について検討が必要である。
- ⑧ 昼の部と夕方の部を設けた事で中間休みが取れた為、一度自宅に帰り汗を流し浴衣に着替えて夕方の部に再度家族全員で参加出来て良かった。昼の部出店者も浴衣で盆踊りに参加出来て楽しめましたと感想がありました。
- ⑩ 仕事や子育てに忙しいママ世代から、自分達でイベントを作り上げた喜びと大変だったけど自ら楽しむ事が出来たとの回答がありました。遠くからお嫁にきて地域に溶け込めないママ世代が、一生懸命地域を盛り上げる為に動き、そして自ら楽しむ事は地域への愛着心に繋がります。
- ⑪ イベント実行委員会、イベント関係者全員で反省会と懇親会を開催し交流。今後も若い世代からどんどんやりたいイベント等のアイデアを随時受け付け、実行にむけてコミ協が動く体制を作り、多世代で地域の活性化を図る事を今後のコミュニティ茨曾根の課題と致します。

### 4. 実施状況写真







収支決算書

収入内訳

(単位:円)

収入項目	予算額	決算額	内 訳
南区まちづくり活動サポート事業委託料	434,000円	434,000円	新潟市からの委託料
マルシェ売上		54,212円	サマーフェスティバル当日の売上金
	434,000円	488,212円	

支出内訳

(単位:円)

支出項目	予算額	決算額	内 訳	委託料 充 当
人件費	60,000円	88,000円	音響技術料 6000円×3名=18,000円、 会場設営人件費(3日間分) 1000円×70名=70,000円	○
報償費	60,000円	152,220円	フェスティバル芸能部門出演者謝礼5万円×1名、 5000円×8組=4万円、子共用お菓子謝礼13,176円、 マルシェ協力農家謝礼40,533円、 企業御礼土産代8511円	○
消耗品費	120,000円	100,422円	事務用品、やぐら用足場木箱2.5万円、装飾用提灯 ライト、熱中症対策費用、ワークショップ材料費、浴 衣用景品費、マルシェ消耗品費他	○
印刷製本費	35,000円	79,434円	募集チラシ500部、ポスター30枚、 プログラムチラシ500部、マルシェのぼり旗10 枚、ポスターデザイン料、コピー代	○
賃借料	125,000円	35,000円	発電機賃借料5000円×2台、中型トラック賃 借料10,000円×1台、音響機材・舞台照明賃 借料15,000円×1	○
食糧費	0円	19,016円	打ち合わせ会議お茶代10,288円、 会場準備スタッフ用飲料4,837円、 熱中症対応準備品4,891円	○
保険料	14,000円	14,000円	当日行事保険28円×500名	○
通信費	0円	120円		○
支出合計	434,000円	488,212円		

※1 支出内訳で、南区まちづくり活動サポート事業委託料を充当した項目は、「委託料充当」欄に○を記入してください。

※2 領収書の写しを必ず添付してください。